



平成 27 年 7 月 31 日

各 位

会社名 中 部 飼 料 株 式 会 社
(コード番号：2053 東証・名証第1部)
代表者名 代表取締役社長 久 光 正 郎
問合せ先 総務人事部長 井 藤 直 樹
(TEL：052-562-2010)

伊藤忠商事株式会社及び伊藤忠飼料株式会社との資本業務提携及び 合弁事業の開始（合弁子会社の取得）に関するお知らせ

当社は、平成27年2月18日付「飼料製造事業の資本業務提携に向けた検討開始に関するお知らせ」にて、伊藤忠商事株式会社（以下「伊藤忠商事」といいます。）及び伊藤忠飼料株式会社（以下「伊藤忠飼料」といいます。）との間で資本業務提携に向けた協議を開始しておりましたが、本日開催の取締役会において、伊藤忠商事及び伊藤忠飼料との資本業務提携を行い、かかる提携の具体的内容として、伊藤忠飼料からの株式譲受による合弁会社（子会社）の取得を決議するとともに、かかる提携の一環として、第三者割当により普通株式を発行することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、第三者割当による普通株式の発行については、本日付で公表した「第三者割当による普通株式の募集に関するお知らせ」をご参照ください。

記

1. 資本業務提携の理由

当社は、創業以来、配合飼料の総合メーカーとして、安全、安心で高品質の飼料の提供をつうじて、畜水産業界の発展に寄与するとともに、日本の食文化を支えてまいりました。常に新たな生産設備と製造技術の革新を目指し、特性ある飼料の開発、製造や販売を主な事業内容とし、ごまの成分が含まれた「ごまたまご」をはじめとする卵や畜水産物の販売、有機配合肥料の製造、販売も手掛け、さらには、グループ会社において、ペットフード、環境整備機器分野に至るまで、幅広くお客様から支持される製品を製造、販売しています。

他方、今後の飼料業界については、国内人口減少による畜産物消費の低迷、これに伴う飼料需要の減少、さらに、世界的な需給逼迫による原料価格の高止まり傾向、急激な為替の変動等、厳しい企業環境が予想され、また、TPPが締結された場合、業界に与える影響は大きいことが予想されます。このような状況のなか、当社は顧客価値を創造するため、自社一貫生産設備による優位性と優れた製造技術を活かして、差別化飼料の開発、製造を推進し、配合メーカーから加工メーカーへと変化し、経営理念である「特性ある仕事をして社会に貢献する」を実践して、消費者が求める良質な畜水産物の国内生産を支え続ける飼料加工メーカーとなるため、将来に向けた

成長戦略を策定し実行しております。

当社は、差別化飼料の開発、製造の推進という成長戦略を実現するため、様々な課題を検討し、複数の方策に取り組んでおりますが、かかる方策の一つとして、伊藤忠商事及び伊藤忠飼料との間で協議を重ねてまいりましたが、今般、資本業務提携を行うことで合意するに至りました。

伊藤忠商事及び伊藤忠飼料とは、従来からも原料供給や飼料の取引がありますが、日常的な取引における議論から派生して、平成 27 年 2 月 18 日公表のとおり、飼料製造に関する資本業務提携の協議が開始されました。上記のとおり、国内の飼料業界環境は一層厳しくなることが予想されるなか、当社は独自路線を堅持し、より競争力を高める必要があるため、双方の生産、開発力を最大限に発揮できる相手先であると判断し、今般の資本業務提携を行うことを決定しました。

当社と伊藤忠商事及び伊藤忠飼料は、かかる業務提携を行うことにより、お互いの強みを総合的に組み合わせ、差別化飼料の開発、製造を推進することで、各社の企業価値の向上に繋げることが可能であり、また、当社と伊藤忠商事及び伊藤忠飼料との安定した信頼関係を構築、継続し、業務提携を確実に推進し、協力体制を盤石にするためにも資本提携が必要であり、具体的には、資本参加を受け入れるとともに、当社と伊藤忠飼料の共同出資による合弁会社を組成することが望ましいとの判断に至りました。その結果、業務提携と合わせて、今般の第三者割当増資を伴う資本提携を行うことを決定し、平成 27 年 7 月 31 日、両社との間で、それぞれ資本業務提携契約を締結し、かつ、第三者割当増資を行うことを決定しました。

2. 資本業務提携の内容

当社と伊藤忠商事及び伊藤忠飼料は、開発力、生産技術及び原料調達力を融合することにより競争力のある飼料製造事業を組成するため、当社と伊藤忠飼料が出資することとなる合弁会社（以下「本合弁会社」といいます。）を事業主体として、飼料の共同生産事業（以下「本合弁事業」といいます。）を行い、高品質な飼料製造を行うために相互に協力する。

（1）合弁会社の組成

- ・ 伊藤忠飼料は、本合弁会社に対して、門司工場、志布志工場及び石巻工場並びに伊藤忠飼料の子会社である八戸飼料株式会社の事業を譲渡する。
- ・ 上記事業譲渡の後、当社は、伊藤忠飼料から、伊藤忠飼料が保有する本合弁会社の株式の 51% を買い受ける。
- ・ 当社は、本合弁会社の代表取締役社長を派遣する。

（2）合弁事業の内容

- ・ 当社は本合弁会社へ製造委託を行い、伊藤忠飼料は本合弁会社において製造事業を継続する。
- ・ 本合弁会社は、飼料製造事業を主体とし、販売については当社、伊藤忠飼料が個々に行う。

- ・ 当社は、本合弁会社に対して必要な技術支援を行う。

(3) 相手方に新たに取得される株式の数及び発行済株式数に対する割合

当社は、資本提携の一環として、伊藤忠飼料等に対して、以下のとおり当社株式を割り当てます。

割当先	割当株式数	発行済株式数に対する割合
伊藤忠飼料株式会社	945,000 株	3.56%
伊藤忠商事株式会社	679,000 株	2.55%
伊藤忠食糧株式会社	487,400 株	1.83%

上記第三者割当による払込金額（差引手取概算額 2,231,462,848 円）については、本合弁会社の株式譲受資金（604,860,000 円）及び本合弁会社に対する貸付資金の一部（1,626,602,848 円）として充当します。

なお、上記第三者割当に関する詳細については、本日付けで公表した「第三者割当による普通株式の募集に関するお知らせ」をご参照ください。

(4) 合弁会社の概要

(1) 名称	みらい飼料株式会社（予定）
(2) 所在地	名古屋市中村区名駅南一丁目 27 番 2 号 日本生命笹島ビル 17 階（予定）
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 門口 勝祐（予定） （現：中部飼料株式会社 生産統括部長）
(4) 事業内容	配合飼料の製造
(5) 資本金	100 百万円（予定）
(6) 設立年月日	平成 27 年 4 月 27 日
(7) 合弁事業開始日	平成 27 年 10 月 1 日（予定）
(8) 決算期	3 月 31 日
(9) 出資比率	中部飼料株式会社：51%、伊藤忠飼料株式会社：49%
(10) 工場所在地	(八戸工場) 青森県八戸市 (石巻工場) 宮城県石巻市 (門司工場) 福岡県北九州市 (志布志工場) 鹿児島県志布志市

(5) 合弁会社の譲渡価格等

譲受株式数：1,020 株（発行済株式数の 51%）

譲受価額：合計 604,860,000 円

（株式譲受に伴う支払手数料等はありません。）

3. 資本業務提携の相手先の概要

(伊藤忠商事)

(1) 名称	伊藤忠商事株式会社			
(2) 所在地	大阪市北区梅田3丁目1番3号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 岡藤 正広			
(4) 事業内容	繊維、機械、金属、エネルギー、化学品、食料、住生活、情報、保険、物流、建設、金融の各分野における国内・輸出入・三国間取引、国内外における事業投資等			
(5) 資本金	253,448百万円			
(6) 設立年月日	昭和24年12月1日			
(7) 大株主及び持株比率 (平成27年3月31日現在)	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 … 68,593千株 (4.12%) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 …… 65,027千株 (3.91%) CP WORLDWIDE INVESTMENT COMPANY LIMITED … 63,500千株 (3.82%) 株式会社みずほ銀行 …………… 39,200千株 (2.36%) 日本生命保険相互会社 …………… 34,056千株 (2.05%) 三井住友海上火災保険株式会社 …………… 30,400千株 (1.83%) 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 …………… 26,336千株 (1.58%) パークレイズ証券株式会社 …………… 25,000千株 (1.50%) 朝日生命保険相互会社 …………… 23,400千株 (1.41%) THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10 …… 23,173千株 (1.39%)			
(8) 当事会社間の関係				
資本関係	該当事項はありません。			
人的関係	該当事項はありません。			
取引関係	当社は伊藤忠商事から原料の供給を受けています。			
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。			
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態 (連結)				
	決算期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
連結株主資本 (百万円)		1,718,980	2,044,120	2,433,202
連結総資産 (百万円)		7,198,501	7,784,851	8,560,701
1株当たり連結株主資本		1,087円61銭	1,293円35銭	1,539円55銭
連結収益 (百万円)		4,699,466	5,587,526	5,591,435
連結営業利益 (百万円)		256,858	288,992	272,688
連結税引前利益 (百万円)		379,639	360,762	418,515
連結当期純利益 (百万円)		258,843	245,312	300,569
1株当たり当期純利益		163円77銭	154円71銭	187円29銭
1株当たり配当金		40円	46円	46円

(伊藤忠飼料)

(1) 名称	伊藤忠飼料株式会社		
(2) 所在地	東京都江東区亀戸2丁目35番13号新永ビル		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤嶋 照夫		
(4) 事業内容	配合飼料の製造・販売及び畜産物の仕入・生産・加工・販売等		
(5) 資本金	1,910百万円		
(6) 設立年月日	昭和36年2月1日		
(7) 大株主及び持株比率	伊藤忠商事株式会社 …………… 99.9%		
(8) 当事会社間の関係			
資本関係	該当事項はありません。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	当社は伊藤忠飼料に対して配合飼料の供給を行っています。		
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 27 年 7 月 31 日
(2) 資本業務提携契約締結日	平成 27 年 7 月 31 日
(3) 業務提携開始日	平成 27 年 7 月 31 日
(4) 合弁会社の株式譲受日	平成 27 年 10 月 1 日 (予定)
(5) 合弁事業の開始日	平成 27 年 10 月 1 日 (予定)

5. 今後の見通し

本資本業務提携及び本第三者割当は、当社の企業価値の向上に資するものと考えております。

平成 28 年 3 月期の連結業績予想には、本資本業務提携による当社業績の影響は含まれておりません。また、現時点では、本資本業務提携による業績への影響は未定ですが、これらが明らかになり次第、業績予想に修正を加え速やかに開示いたします。

以 上